

令和6年度《楽しむ読書活動から味わう読書活動へ「味読のすゝめ」》

読書活動への扉を開く！

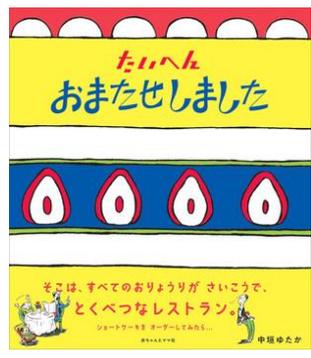
No. R6-10

桑村小学校 令和6年9月18日 文責：関口 直

マルベリーの読み聞かせが行われました！



9月12日（木）、マルベリーの読み聞かせが行われました。夏休み明けの久しぶりの読み聞かせでしたが、どの学級も、集中して絵本に見入ったり、朗読の声に耳を傾けたりしている姿が見られました。



毎回、読み聞かせが行われると、マルベリーの方々が反省会を行います。その中で、読んだ本を紹介したり、子供たちの反応について情報交換したり、とても和やかなひとときがあります。私はそれが好きで、今回は読み聞かせをしませんでしたが、事後の会に参加させてもらいました。今回、読んだ本は、上記に記載されています。まず感じるのは、みなさん本を選ぶのがとても上手だなということです。とてもほのぼのとする愉快的なものから、人生について考えさせられるような深いものまで、絵本の世界がとても多彩であることに驚かされます。そして、どなたもその本を読むことを通して子供たちに何を伝えたいのかが明確になっていて、15分間の授業をしてきているようです。子供たちへの深い愛情をもった素敵な読み聞かせを通して、子供たちは多くのことを学んでいます。みなさんの話を聞きながら、私もここで紹介された本を読んでみたくなりました。まさに読み聞かせは、味読への第一歩。子供の感性を育む大切な機会になっています。